

人たりの責任感の上り 理解と協力を深め労働は日本國民としての原性に通
に立つべきの信念を堅持して貰いたい。
日本の真の経済は制度の完備を以て成るものではない總中の人々が三千年
東洋の 徳義せられたる日本人たりの精神に自覚する事を第一としなげ
ならぬ。
日本の労働者は新じて階級制に依つて日本の経済が國民生活のため、打
開けるものではない。むしろ口内は成りて階級制を以て 外侮を受け成りて
宗衰退の一途を運ぶ以外の何者か由無き事。
階級制を如何に口内産業に有實たる人びとに勤勞階級の生活に多大の責
任を有する企業家や諸君の期待を多くしなげればならぬ。
政府は日本の経済非常時に對して速急に産業上の統制を行ひ以つて名譽を
経済の確立を促し、各段安心立命の道を指示すべきである。此の自明なる原
則を認識促進する方途なく政權を掌握するに非ずば是れは是れは是れは是れ
であつて吾々の断平及難出がかるを得ざる處である。

戦線統一の問題

大正十一年、全日總聯合の決裂以来、再争がホサ川左吾等は、戦線統一を
組聯合会以来戦線統一に對して、献身的努力を惜みず此の運動に盡瘁して来
た。
大正七年九月二十五日 日本労働組合試行結成せられたる。翌二十六日には
石川島自衛組及浦安工委会より成る 造船聯盟は 組聯合会試行の非國家的
日本的指摘にて 腹直するに及んだ當時吾々は 組聯合会試行の如置に眞の誠意
を缺く処あり 徒に觀念的左翼言辭を弄して 眞の統一と協力とを企てざる
作の存在する遺憾を宣明し、此の造船聯盟の衷情を諒解し、今後共深き交情
と協力とを持続すべきと決して現在に至る。
其後造船聯盟は主件となり 産業労働倶楽部を結成し、進んで四月三日に奉行
されたる 都下労働団体の日本労働会を核期とし、産業労働倶楽部 日本交
通産業労働組 通信産業労働組等々及吾が東京聯合会三万五千人は、日本交
労働懇談会を結成し 交誼と協力とを厚く、日本が非常時に産業人としての使命の
遂行に邁進して居る。
組聯合会試行の如置団体は表面交誼的言辭を粧し、誠多の手段に於て交誼的立
場を棄て、手甚だしく手裏に於て、何等協力の意志は無い。
上川等は旧来の唯物的な階級意識に執着し、結果道義を棄て、勢力扶植以外に
何等の手段を採らざる態度である。
見本組聯合会試行自から指導すると誇稱する 日本海労働組合本部に惹起し、あ
る 台新事件 及教次に及ぶ血闘を政打事件は 吾々として 労働運動の信頼
の上、不向に計す事の出来ざる問題である。